

## 第5章

# 収 支 計 画

# 1. 歳出の見通し

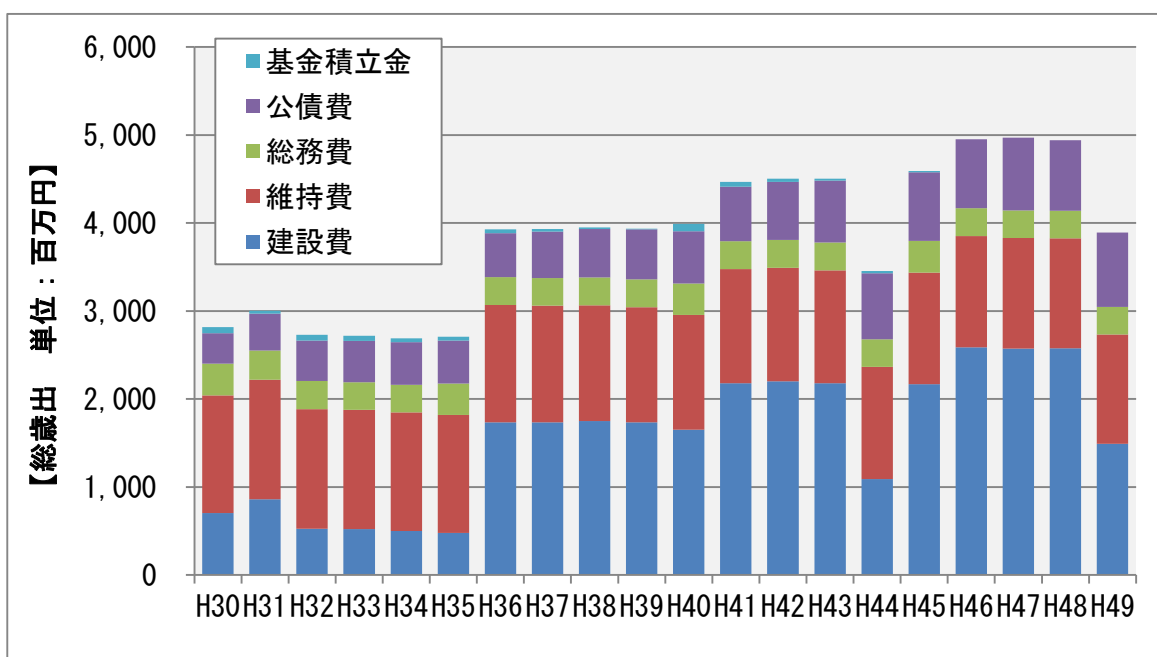
これまでに述べた主な施策を盛り込んだ、平成 30 年度から平成 49 年度にかけての 20 年間における歳出の見通しは、下の図表のとおりである。

総歳出額の見通しは、総額約 767 億円であり、年度毎の総歳出額のピークは平成 47 年度の約 50 億円となる見通しである。

総歳出額の見通し

単位：百万円

項目・期間	短期 (H30-H34)	中期 (H35-H39)	長期 (H40-H49)	合計 (H30-H49)
建設費	3,114	7,434	20,699	31,247
維持費	6,756	6,620	12,723	26,099
総務費	1,639	1,621	3,242	6,502
公債費	2,175	2,638	7,364	12,177
基金積立金	270	137	235	642
合計	13,954	18,450	44,263	76,667



※消費税は、平成 30 年度を 8%、平成 31 年度以降を 10%とする。

(1) 建設費の見通し

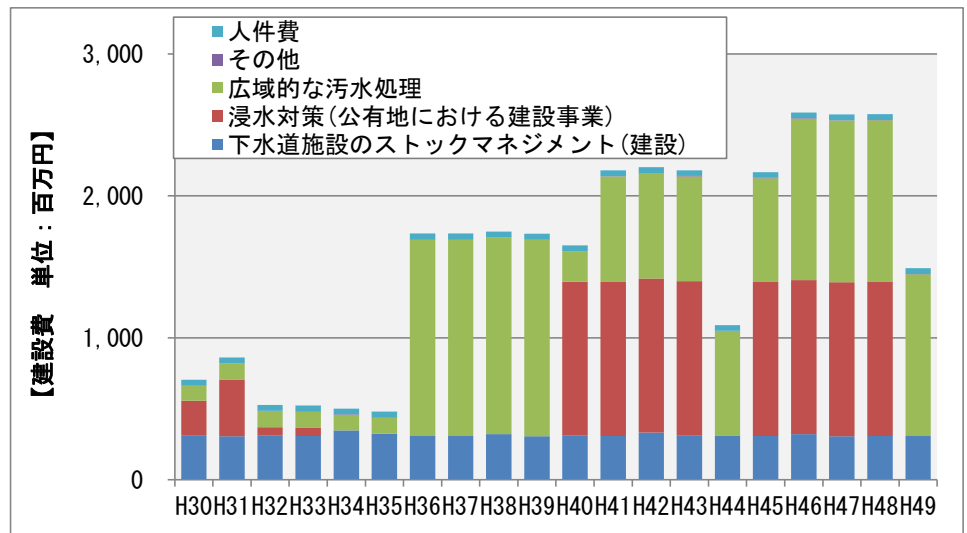
平成30年度～平成49年度までの建設費は約312億円となる見通しである。

中・長期計画期間では、野川流域幹線接続管きよや森ヶ崎幹線接続管きよの整備事業等により費用が大きく、ピークは平成46年度の約26億円となっている。

建設費の見通し

単位：百万円

項目・期間	短期 (H30-H34)	中期 (H35-H39)	長期 (H40-H49)	合計 (H30-H49)
下水道施設のストック マネジメント(建設)	1,582	1,567	3,123	6,272
浸水対策(公有地にお ける建設事業)	764	0	8,688	9,452
広域的な汚水処理	553	5,652	8,458	14,663
その他	15	15	30	60
人件費	200	200	400	800
合計	3,114	7,434	20,699	31,247



※具体的な施策とその費用については、第4章「主要事業計画」を参照のこと。

## (2) 維持費の見通し

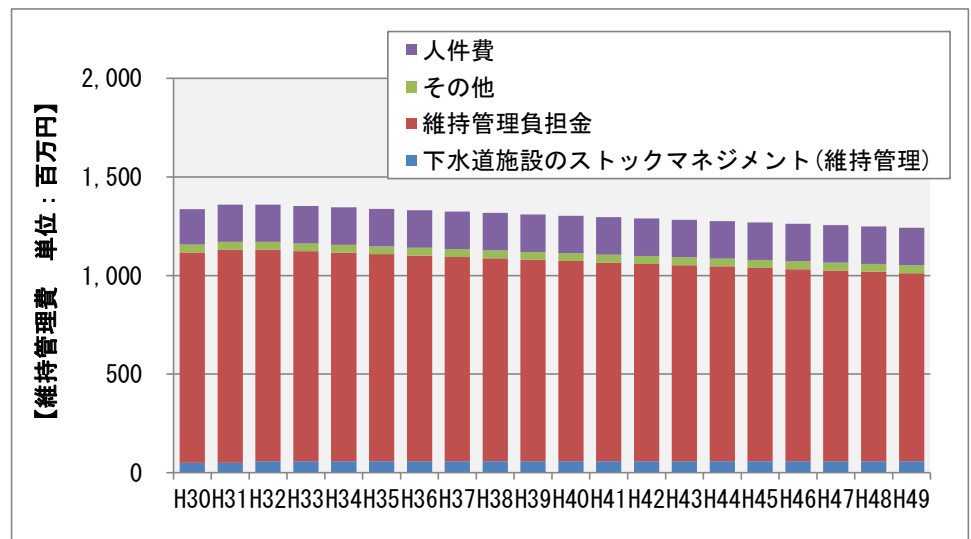
平成 30 年度～平成 49 年度までの維持費は約 261 億円となる見通しである。

年度別の維持費のピークは平成 31 及び 32 年度の約 14 億円であり、その後はストックマネジメント計画に基づく下水道施設の点検・調査の強化とそれに伴う費用増加が見込まれるものの、一方で有収水量の減少により維持管理負担金は減少する見込みで、維持費全体としては減少傾向が予想される。

### 維持費の見通し

単位：百万円

項目・期間	短期 (H30-H34)	中期 (H35-H39)	長期 (H40-H49)	合計 (H30-H49)
下水道施設のストック マネジメント(維持)	274	290	580	1,144
維持管理負担金	5,342	5,180	9,843	20,365
その他	200	200	400	800
人件費	940	950	1,900	3,790
合計	6,756	6,620	12,723	26,099



※「維持管理負担金」は、予想有収水量（P73）に平成 28 年度決算における単価 83.26 円（税込）を乗じて見込む。

### (3) 総務費の見通し

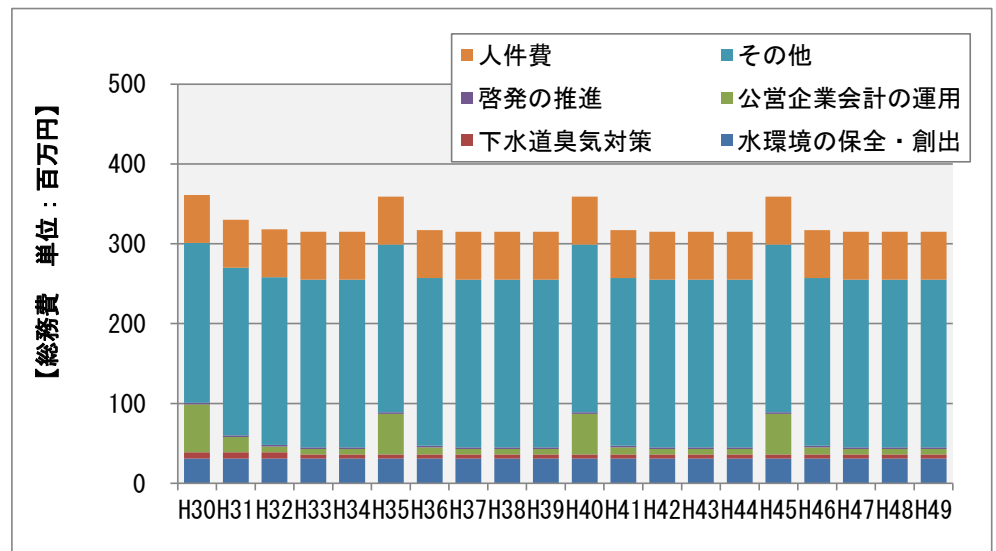
平成30年度～平成49年度までの総務費は約65億円となる見通しである。

特に大きな増減は無く、年当たり約3億円で推移する見通しである。

総務費の見通し

単位：百万円

項目・期間	短期 (H30-H34)	中期 (H35-H39)	長期 (H40-H49)	合計 (H30-H49)
水環境の保全・創出	155	155	310	620
下水道臭気対策	34	25	50	109
公営企業会計の運用	100	81	162	343
啓発の推進	10	10	20	40
その他	1,040	1,050	2,100	4,190
人件費	300	300	600	1,200
合計	1,639	1,621	3,242	6,502



用語：

#### (4) 公債費の見通し

平成 30 年度～平成 49 年度までの公債費は約 122 億円となる見通しである。

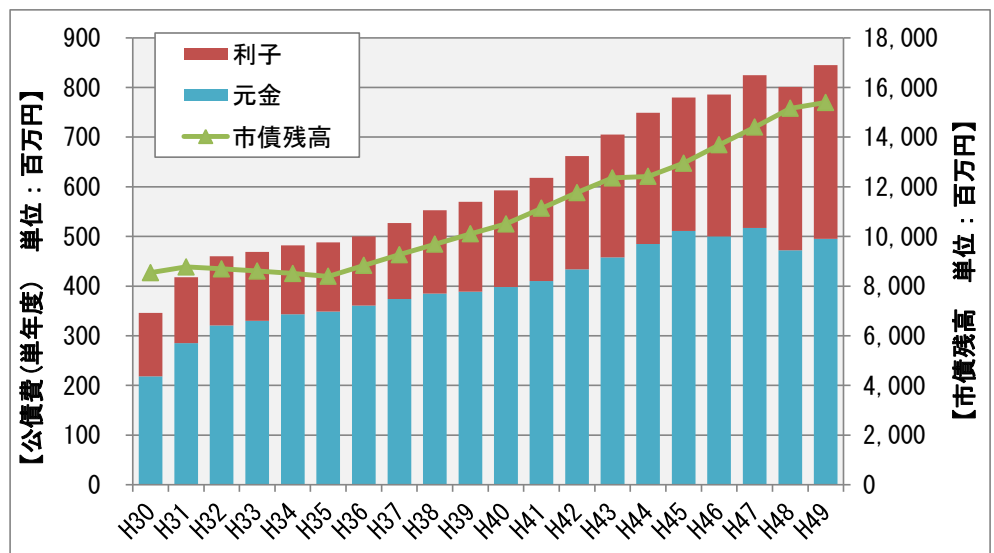
公債費は年々増加する見通しとなっており、年当りのピークは平成 49 年度の約 8 円となる見通しである。

また、市債残高は平成 49 年度には約 154 億円に達する見通しである。

公債費の見通し

単位：百万円

項目・期間	短期 (H30-H34)	中期 (H35-H39)	長期 (H40-H49)	合計 (H30-H49)
元金	1,497	1,858	4,680	8,035
利子	678	780	2,684	4,142
合計	2,175	2,638	7,364	12,177



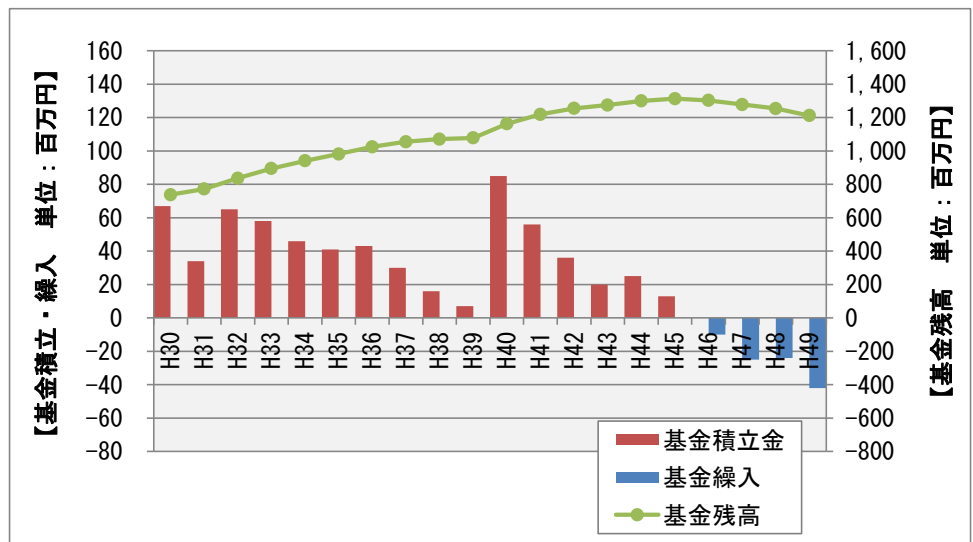
※償還方法は元利均等方式、償還期間は 30 年（うち元金据置 5 年）、年金利 2.5%として見込む。

## (5) 基金残高の見通し

平成 25 年度に創設された「武蔵野市下水道事業基金」は、汚水処理費に対する使用料収入の剰余分を積み立てるもので、平成 28 年度時点での基金残高は約 6 億円である。

今後も断続的に積み立てが行われる見込みであるため、適正な使用料のあり方と、効果的な基金の運用についてあわせて検討する必要がある。

基金の見通し



## 2. 歳入の見通し

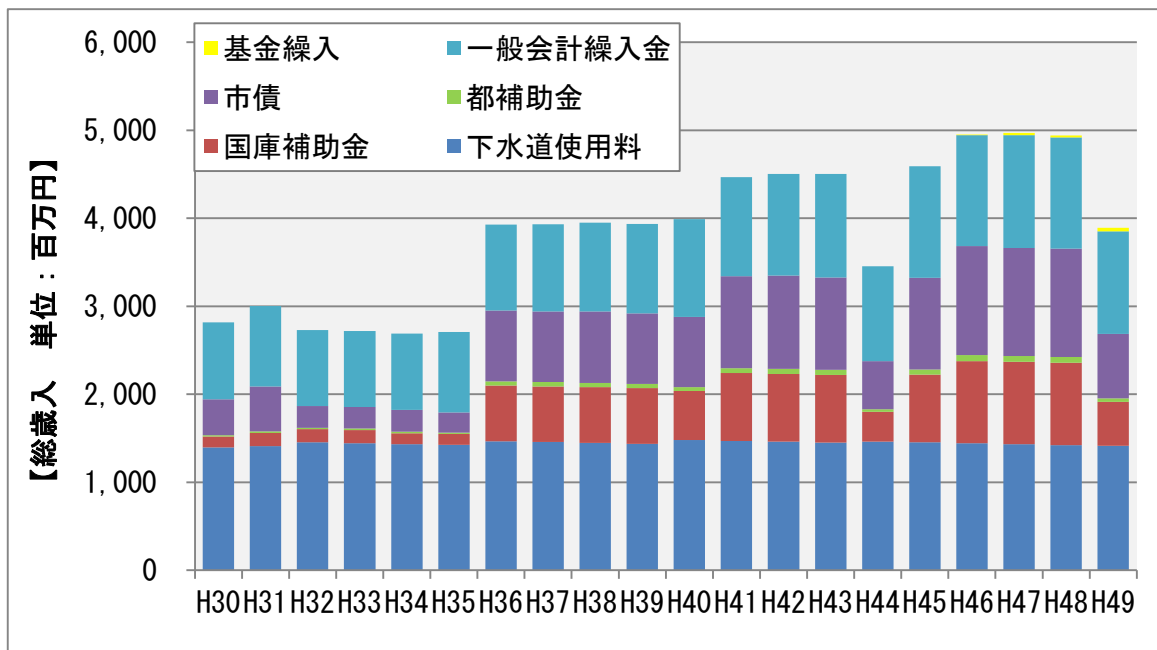
前述の歳出の財源である、平成30年度から平成49年度にかけての20年間における歳入の見通しは、下の図表のとおりである。

総歳入額の見通しは、総額約767億円であり、下水道使用料が約289億円と最も多く、次いで一般会計繰入金（約212億円）、市債（約151億円）の順序となる。

総歳入額の見通し

単位：百万円

項目・期間	短期 (H30-H34)	中期 (H35-H39)	長期 (H40-H49)	合計 (H30-H49)
下水道使用料	7,140	7,232	14,488	28,860
国庫補助金	693	2,656	7,281	10,630
都補助金	84	208	537	829
市債	1,656	3,449	9,974	15,079
一般会計繰入金	4,381	4,905	11,882	21,168
基金繰入金	0	0	101	101
合計	13,954	18,450	44,263	76,667





## (1) 下水道使用料の見通し

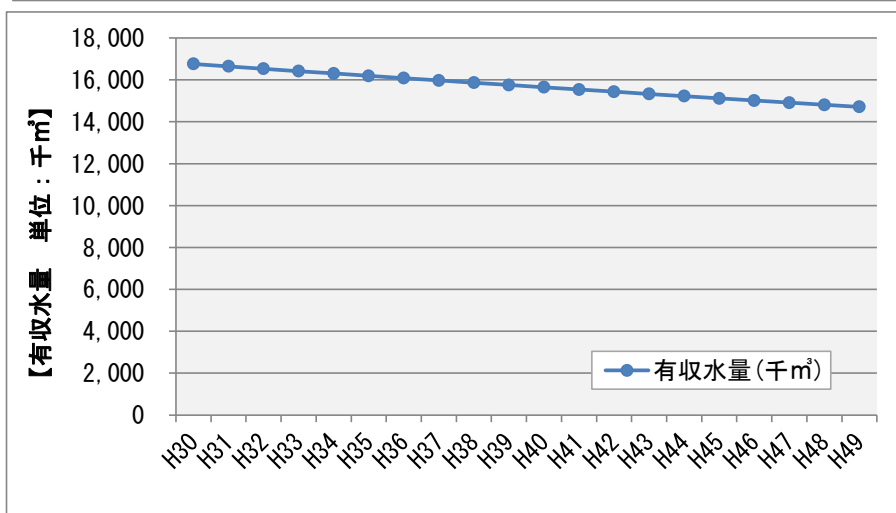
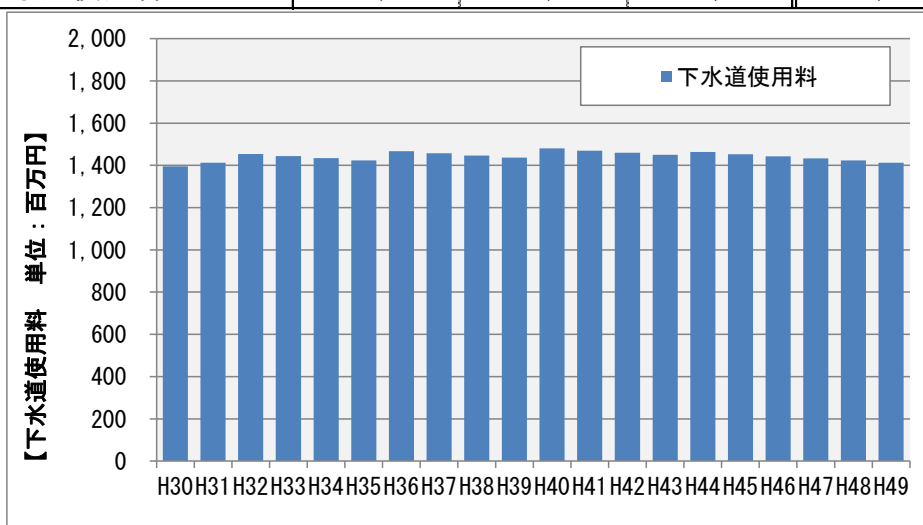
前回の使用料改定での使用料改定方針を踏襲した場合の平成 30 年度～平成 49 年度における下水道使用料は、約 289 億円となる見通しである。

下水道使用料については、平成 32 年度から 4 年ごとの使用料改定を見込んでいるが、市の財政状況や建設事業の動向等の変化を反映したうえで、適切な下水道使用料の水準について検討が必要である。

下水道使用料の見通し

単位：百万円

項目・期間	短期 (H30-H34)	中期 (H35-H39)	長期 (H40-H49)	合計 (H30-H49)
下水道使用料	7,140	7,232	14,488	28,860



※平成 32、36、40 年度に 3.7%、平成 44 年度に 1.6%の料金改定を見込む。

※有収水量の減少は、平成 24～28 年度の減少率の平均である 0.68%を見込む。

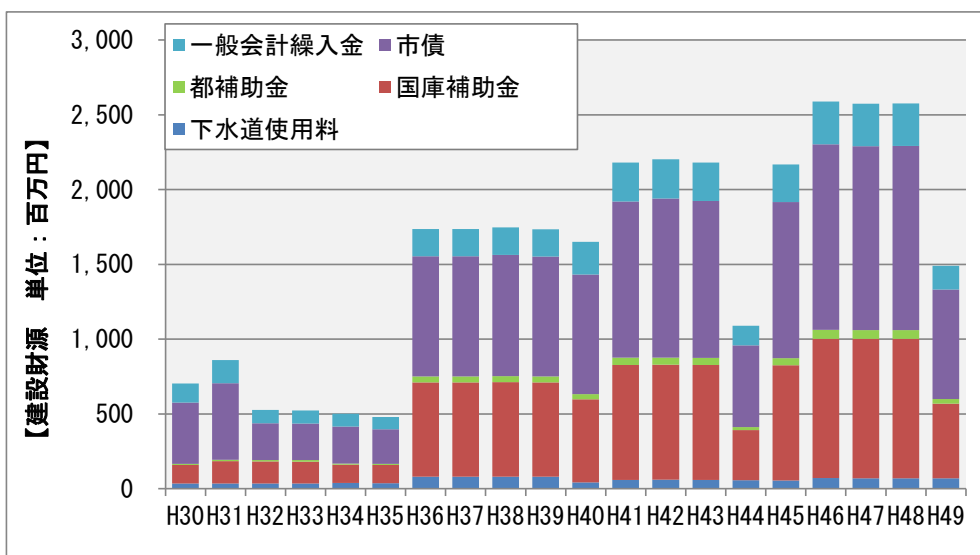
## (2) 建設財源の見通し

平成 30 年度～平成 49 年度までの建設財源については、約 312 億円のうち、市債が約 151 億円と約 48%を占め、次いで国庫補助金（約 106 億円）、一般会計繰入金（約 38 億円）の順序となる見通しである。

建設財源の見通し

単位：百万円

項目・期間	短期 (H30-H34)	中期 (H35-H39)	長期 (H40-H49)	合計 (H30-H49)
下水道使用料	179	358	613	1,150
国庫補助金	687	2,646	7,261	10,594
都補助金	46	168	457	671
市債	1,656	3,449	9,974	15,079
一般会計繰入金	546	813	2,394	3,753
合計	3,114	7,434	20,699	31,247



※補助対象事業については、国庫補助金 40%、都補助金 2.5%、市債 46%（起債抑制 20%）、その他（使用料収入、一般会計繰入金等）11.5%を財源として見込む。

※単独事業については、市債 80%（起債抑制 20%）、その他（使用料収入、一般会計繰入金等）11.5%を財源として見込む。

## 3. 収支計画

歳出・歳入を取りまとめた収支計画を次頁に示す。

■収支計画・総括表

単位:百万円

項目/年度	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	H47	H48	H49	短期	中期	長期	合計
歳出・合計	2,815	3,002	2,729	2,718	2,690	2,706	3,927	3,932	3,949	3,936	3,991	4,467	4,504	4,503	3,454	4,589	4,953	4,969	4,941	3,892	13,954	18,450	44,263	76,667
建設費	704	860	526	523	501	480	1,736	1,736	1,748	1,734	1,651	2,180	2,202	2,181	1,089	2,168	2,588	2,574	2,576	1,490	3,114	7,434	20,699	31,247
維持費	1,337	1,360	1,360	1,353	1,346	1,338	1,331	1,324	1,317	1,310	1,303	1,296	1,289	1,282	1,276	1,269	1,262	1,255	1,249	1,242	6,756	6,620	12,723	26,099
総務費	361	330	318	315	315	359	317	315	315	315	359	317	315	315	315	359	317	315	315	315	1,639	1,621	3,242	6,502
公債費	346	418	460	469	482	488	500	527	553	570	593	618	662	705	749	780	786	825	801	845	2,175	2,638	7,364	12,177
元金	218	285	321	330	343	349	361	374	385	389	398	410	434	458	485	511	500	517	472	495	1,497	1,858	4,680	8,035
利子	128	133	139	139	139	139	139	153	168	181	195	208	228	247	264	269	286	308	329	350	678	780	2,684	4,142
基金積立金	67	34	65	58	46	41	43	30	16	7	85	56	36	20	25	13	0	0	0	0	270	137	235	642

単位:百万円

項目/年度	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	H47	H48	H49	短期	中期	長期	合計
歳入・合計	2,815	3,002	2,729	2,718	2,690	2,706	3,927	3,932	3,949	3,936	3,991	4,467	4,504	4,503	3,454	4,589	4,953	4,969	4,941	3,892	13,954	18,450	44,263	76,667
下水道使用料	1,396	1,412	1,454	1,444	1,434	1,424	1,467	1,457	1,447	1,437	1,480	1,470	1,460	1,450	1,463	1,453	1,443	1,433	1,423	1,413	7,140	7,232	14,488	28,860
国庫補助金	124	149	148	148	124	124	633	633	633	633	558	771	771	771	337	771	934	934	934	500	693	2,656	7,281	10,630
都補助金	15	17	18	18	16	16	48	48	48	48	43	56	56	56	29	56	67	67	67	40	84	208	537	829
市債	409	511	245	244	247	230	803	803	812	801	799	1,044	1,063	1,048	546	1,043	1,240	1,229	1,231	731	1,656	3,449	9,974	15,079
一般会計繰入金	871	913	864	864	869	912	976	991	1,009	1,017	1,111	1,126	1,154	1,178	1,079	1,266	1,259	1,281	1,262	1,166	4,381	4,905	11,882	21,168
公費負担分	871	913	864	864	869	912	976	991	1,009	1,017	1,111	1,126	1,154	1,178	1,079	1,266	1,259	1,281	1,262	1,166	4,381	4,905	11,882	21,168
私費負担分																					0	0	0	0
基金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	25	24	42	0	0	101	101

項目/年度	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	H47	H48	H49
基金残高	738	772	837	895	941	982	1,025	1,055	1,071	1,078	1,163	1,219	1,255	1,275	1,300	1,313	1,303	1,278	1,254	1,212
市債残高	8,542	8,768	8,692	8,606	8,510	8,391	8,833	9,262	9,689	10,101	10,502	11,136	11,765	12,355	12,416	12,948	13,688	14,400	15,159	15,395

単位:百万円

項目/年度	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	H47	H48	H49	短期	中期	長期	合計
使用料対象経費	1,329	1,378	1,389	1,386	1,388	1,383	1,424	1,427	1,431	1,430	1,395	1,414	1,424	1,430	1,438	1,440	1,453	1,458	1,447	1,455	6,870	7,095	14,354	28,319
建設費	35	35	36	35	38	37	80	80	81	80	42	59	60	58	57	56	71	70	70	70	179	358	613	1,150
維持費	963	980	977	972	967	961	956	951	946	941	936	931	926	921	917	911	906	901	897	892	4,859	4,755	9,138	18,752
総務費	225	235	235	235	235	235	235	235	235	235	235	235	235	235	235	235	235	235	235	235	1,165	1,175	2,350	4,690
公債費	106	128	141	144	148	150	153	161	169	174	182	189	203	216	229	238	241	252	245	258	667	807	2,253	3,727
使用料収入	1,396	1,412	1,454	1,444	1,434	1,424	1,467	1,457	1,447	1,437	1,480	1,470	1,460	1,450	1,463	1,453	1,443	1,433	1,423	1,413	7,140	7,232	14,488	28,860
差し引き	67	34	65	58	46	41	43	30	16	7	85	56	36	20	25	13	-10	-25	-24	-42	270	137	134	541